

せいれい乳児院の窓から

141号 2025年3月



今年の冬は暖冬かと思いきや、2月には2度にわたり最強・最長寒波の襲来がありました。皆様、ご無事に過ごされたでしょうか。

さて、そんな2月ではありましたが、聖霊乳児院の職員全員で取り組み始めたことがあります。それは職員全員が同じ考え方に基づく「接遇スキル」を身に付けていこうというものです。同じ考え方と言うのは「接遇＝相手が喜んでくださるように接する」という考え方です。いちばん大切なこどもに喜んでもらう接し方をすれば、おのずと養育の質がブラッシュアップされ続けると思いますし、職員間同士でも、相手が喜んでくれる接し方を心掛ければ、仕事で大切な報連相がよりスムーズに展開されるだろうと考えたからです。そして、これは内部だけにとどまらず保護者の皆様や関係機関の方々にも同じように接することで、聖霊乳児院のブランド力も自然に上がっていくだろうと期待しているからです。そのために最強の講師を迎え、次年度にもまたがって最長期間の研修として継続し取り組んでいこうと考えています。

(院長 常盤秀樹)

・お正月・



年末にYちゃん(3歳6か月)とKちゃん(3歳5か月)でピロピロ笛と紙風船を買いに行きました。「あと何回寝たらお正月?」とお正月を楽しみにしていました。お正月、みんなを着物を着て、嬉しそうにお正月玩具で遊びました。ピロピロ笛や、職員が回すコマにみんな興味津々でした。



・節分・



2月3日は聖霊乳児院の節分でした。子どもたちは鬼の絵本を見た後に、鬼の風船にボールを当て遊んでいると、扉から赤鬼が登場…!!子どもたちは鬼にびっくりし、泣いてしまう子が沢山いる中、Yくん(1歳0か月)は鬼に抱っこされると初めて見る鬼の顔をなんとも言えない顔で不思議そうに覗き込んでいました。



・ひな祭り・



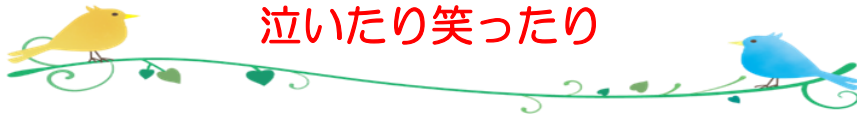
3月3日、女の子たちはかわいらしいワンピースを着て、ひな人形の前で写真を撮りました。子どもたちは「おいしいおひなさま」の絵本を見たり、和室に飾ってあるひな人形を見に行くのがとっても大好きです。おやつは桜餅を食べ、みんなでお祝いしました。



ありがとうございます



公益財団法人オリックス宮内財団様より車の寄付をいただきました。白色の車は、子ども達の病院受診や健診、遠出をする時などに利用し、子ども達は喜んでチャイルドシートに座っています。職員の研修などにも利用し、公用車として大活躍です。



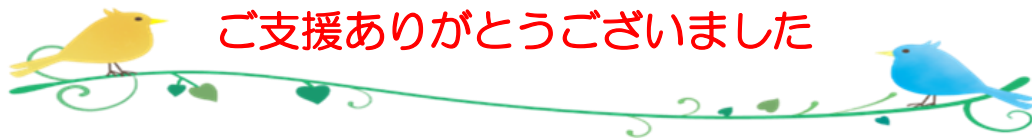
泣いたり笑ったり

かもめ組 Rくん (1歳1か月)

先日1歳の誕生日を迎えたRくん。名前を呼ぶと、「はい」と返事をしながら手を上げます。時々お友達の間まで手を上げて応えてくれることもあります。くしゃみの真似も上手になりました。部屋から出る人には、離れた場所からでもバイバイと手を振ってお見送をして、職員が部屋に入って来ると笑顔で大歓迎しています。人と触れ合うのが大好きなR君です。

つばめ組 Yちゃん (2歳11か月)

最近お友達と一緒に遊ぶことが増えたYちゃん。特に仲良しのS君(2歳2か月)とよくお互い「ほら、追いかけてきて!」と誘う仕草をして大笑いしながら追いかけて楽しんでます。泣いている小さいお友達の顔を心配そうに覗き込み、頭をなでたり玩具を差し出したりするお姉さんらしい姿をみて成長を感じます。これからもたくさんお友達と遊んで楽しい毎日にしようね!



ご支援ありがとうございました

2024年12月1日から2025年2月28日までに寄付・寄贈にご協力いただいた方々のご紹介をさせていただきます。

【寄付金】 田邊寛隆 川浦幸光・一美 一般財団法人篠原欣子記念財団 篤志家 酒田佳幸 村上まり
中日新聞社会事業団北陸支部 匿名の方6件

【寄付物品】 日本ベビーフード協議会 株式会社ドミノ・ピザジャパン ピープル株式会社
JA 石川県女性組織協議会 丸果石川中央青果株式会社 石川中央魚市株式会社
ウロコ水産株式会社 金沢ニューグランドホテル緑友会 横浜幸銀信用組合
株式会社アスタラ 明治ホールディングス株式会社 青森県りんご対策協議会
北新地区青森りんごの会

(敬称略)



■編集・発行 聖霊乳児院

〒920-0865 石川県金沢市長町1丁目5番46号

TEL 076-223-2878 FAX 076-222-7589

HP <https://www.kanazawa-seirei.org/nyujiin/>